



外部被ばくでは、透過力の弱い $\alpha$ （アルファ）線は表皮で止まってしまうので影響を及ぼすことはありませんが、 $\beta$ （ベータ）線を出す放射性物質が大量に体表面に付着し、長く放置された場合には、皮膚の放射線感受性の高い基底細胞や毛根細胞に影響を及ぼし、皮膚が赤色に変化する皮膚紅斑や脱毛などが起こることがあります。しかし、こうした被ばくは大変まれで、外部被ばくで問題になるのは、体の内部まで影響を及ぼす、 $\gamma$ （ガンマ）線を出す放射性物質です。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2015年3月31日